

鶴牧中学校 Tsurumaki English Day camp & World campus 交流会

多摩市立鶴牧中学校で8月2日（金）、5日（月）、6日（火）の三日間にわたり「Tsurumaki English Day camp」と「World campus 交流会」を実施しました。学校応援プロジェクトグローバルチームでは準備の段階から中学校の先生方やWorld campusの運営の方と連絡を取りながら関わらせていただき、アクティビティの準備を行いました。

【Tsurumaki English Day camp（8月2日、5日）】

Tsurumaki English Day campでは中学生がアクティビティを通して英語にたくさん触れることを目的として行いました。開会セレモニーでは「Did you get it?」「Yes, I got it!」の合言葉を中学生と共有し、三日間この合言葉をたくさん使いました。1日目のアクティビティはBINGOゲーム、異文化理解クイズ、英語かるた、給食アキネイターゲームです。

BINGOゲームではカードのマスに英単語を埋めるとき、中学生は自分が思いついた単語をアルファベットで書くことに挑戦しました。ゲームが始まるとリーチやビンゴができるたびに喜んでとても盛り上がりました。

異文化理解クイズでは大学生が作成したパワーポイントの写真を基にどの国なのかを当ててもらいました。メガホンを持った大学生に答えを伝えるのでクイズ番組のような雰囲気がありました。中学生は答えが分かるとすぐに伝えに来て積極的に参加していました。

英語かるたでは、異文化理解クイズで登場した国を基に2ラウンドに分けて行いました。中には国旗をよく知っている生徒もいてスピード勝負のゲームになりました。吟味しながら札を選んでいる様子が印象的でした。

二日目は中学生が会場に入ってくると、一日目の緊張感はほとんどなく生徒の間で楽しく会話している様子がとても印象的でした。はじめに「Did you get it?」「Yes, I got it!」の合言葉を確認し、最初のアクティビティに入りました。二日目のアクティビティは“Let's sing a song in English!”、Who am I?ゲームです。

Who am I?ゲームはタイトルの「私は誰でしょう?」の通り、食べ物や動物、乗り物などのカテゴリーの中からグループ内で一つ選び、その選んだものについて英語で説明をして他のグループに当ててもらおうというゲームです。それぞれのグループでユーモアのある文章を作っていて、回答する側のグループは聞こえた英語を基に想像を膨らませながら答えを導き出すことができました。

この日最後の活動は、次の日のWorld campus交流会に向けての発表の準備をしました。日本の給食を知ってもらおうと4グループに分かれて準備に取り掛かりました。日本の給食について説明するグループ、自分の好きな給食について発表するグループ、オリジナルメニューを考案するグループ、実際に配膳体験をする際に給食当番を担当するグループに分かれました。各グループ、発表で使うイラストを描いて、プレゼンテーションに向けて練習をしました。



【World campus 交流会（8月6日）】

World campus 交流会では、鶴牧中学校に来校した World campus メンバー7名の方々と英語を使って交流しました。英語でコミュニケーションをとる、とても貴重な体験ができました。

最初のアクティビティは BINGO ゲームです。5グループに分かれて、各グループに1人または2人の World campus のメンバーを交えて行いました。中学生は Tsurumaki English Day camp の1日目で一度このゲームを経験しているため、ルールを知っている分さらに盛り上がりました。特に World campus のメンバーと同じものをビンゴカードに記入していた時はお互いに喜んでいる姿がとても印象的でした。



次のアクティビティは Discussion & Drawing ゲームです。今回は夏と冬どちらが好きかというテーマに設定し各グループでそれぞれの良いところや好きではない理由を話し合うことができました。グループ発表では、全員の前で一人一回ずつ発表し、周りの共感を得たり外国の季節には様々な特徴があることを新鮮に感じていたりする生徒も多かったよう

です。

次のアクティビティはジェスチャーゲームです。日常の動作や有名人、動物などを体で表現し、様々な英単語を使いながら活動することができました。ジェスチャーをすること自体を恥ずかしがる生徒もいましたが、相手に伝えようと努力していてアクティビティ中は笑顔が絶えることなくゲームを楽しんでくれました。

最後のアクティビティはプレゼンテーションです。

Tsurumaki English Day camp の時に準備した日本の学校給食について、World campus のメンバーの前で発表をしました。プレゼンテーションの練習はほとんどできなかったのですが、大学生と協力しながら完成させた絵や英作文を使って発表することができました。発表が終わると実際に配膳体験をしていただきました。中学校からお借りしたお箸や食缶と大学生が用意した給食のレプリカを使い、中学生には給食当番になりきってもらいました。配膳が終わると全員で「いただきます！」と元気よく挨拶をしてくれました。



発表中、World campus のメンバーは熱心に聞いてくださり、日本の学校給食に興味津々でした。配膳体験は、外国人の方々のリアクションもとても良く、好評でした。

この日の最後には、World campus のメンバーが中学生や大学生に Poison Frog Game とリズムゲーム



を教えてくださいました。新しいゲームにわくわくしている様子で全員が楽しそうに取り組んでいました。2種類のゲームを説明する際に全て英語で説明していたのですが、デモンストレーションの形式で説明してくださったので中学生も理解するのがとても早く、日本語の説明なくゲームに取り組めたことに対してそれぞれの英語力に少し自信がついたのではないかと思います。

三日間を通して、中学生が英語を使おうと一生懸命にアクティビティに参加し楽しそうに取り組んでくれました。その一生懸命さに私たち大学生も心打たれました。World campus の方々との交流も、英語を使うとても貴重な機会の良い経験になりました。

今回のプロジェクトで、学生側は初めて参加する1年生が多く、新しいことに挑戦する上で準備から当日まで上級生や先生方と密にコミュニケーションを取りながら完成させることができました。何度か参加しているメンバーは、今までの活動を通して改善を繰り返し、当日は中学校の先生方からの助言をいただきながらやり遂げることができました。中学生だけでなく、私たち大学生もとても学びの多い活動でした。

鶴牧中学校の皆さん、World campus の皆さん、ありがとうございました！

